

〔 大佛次郎記念館 〕  
令和3年度業務報告及び収支決算  
〔 公益財団法人横浜市芸術文化振興財団 〕

- ※ 文中の事業欄において、  
●：主催事業。○：共催事業を示します。
- ※ 文中の達成指標、達成状況欄において、  
□：定量的指標。■：定性的指標を示します。

1 施設の概要

施設名	大佛次郎記念館
所在地	横浜市中区山手町 113 番地 港の見える丘公園内
構造・規模	鉄筋コンクリート造 地上2階 地下2階建
敷地・延床面積	建築面積 593.13㎡ 延床面積 1,166.30㎡
開館日	昭和53年5月1日

2 指定管理者

団体名	公益財団法人横浜市芸術文化振興財団
所在地	横浜市中区山下町2番地
代表者	理事長 近藤 誠一
代表者設立年月日	平成3年7月10日
指定期間	平成28年4月1日から令和4年3月31日まで6年間

3 指定管理に係る業務方針

(1) 基本的な方針の総括

新型コロナウイルス感染症の影響が続き、制約のある中でも、資料の適切な収集、保管、公開、活用を通じ、作家と作品について後世に伝えていくミッションに取り組みました。

各機関との関係性を構築し、教育機関との新たな連携による読書活動推進、専門機関との連携による外部会場での所蔵資料展示を実現させました。

積極的な誘客や利用促進が難しい期間においても、WEBによる展示内容や大佛作品の発信を積極的に行いました。

また、新デジタルアーカイブの構想を固め準備を具体化するなど、指定管理第二期に向けて第一歩を踏み出しました。

(2) 令和3年度の業務の方針及び達成目標の総括

令和3年度は、第一期指定管理期間最終年にあたり、新型コロナウイルス感染症の影響をうけながらも、大佛次郎の人物と作品の魅力を伝える事業を継続して実施しました。

### ① 文化事業について

3回のテーマ展示「これぞ！大佛(おさらぎ)歌舞伎」、パリ・コミュニケーション 150 年記念「パリ燃ゆ～名もなき者たちの声」、写し、写された大佛次郎「文士は必ずカメラを持って」は、テーマ性を前面に出し、大佛次郎や文学愛好家にとどまらず、歌舞伎、歴史、写真それぞれの関心層に訴える展示を行うことで、大佛と大佛作品の幅広い魅力を伝えるとともに、新たな客層を呼び込みました。資料が伝える時代の空気や物語が感じられるような展示作りを心がけ、観覧者アンケートには展示を興味深く見たとの声が多数ありました。

文化庁「ARTS for the future!」の助成獲得により資料約 1,000 点のデジタル化とデジタルサイネージでの画像公開を初めて行うなど展示内容の充実を図るとともに、日仏会館・フランス国立日本研究所との共催により日仏会館での「パリ・コミュニケーション 150 年 大佛次郎記念館カリカチュアコレクション」を初開催するなど、積極的に事業を展開しました。

広報に力を入れ、記者発表回数、ホームページ・ブログ・SNS 発信回数はいずれも目標を大きく上回り、新聞掲載や TV・ラジオからの情報発信につながりました。

新型コロナウイルス感染症のため、近隣施設との連携は中止・縮小が相次ぎました。そのような状況下でも若い世代へのアプローチを強化し、女子美術大学附属中学校 2 年生による挿絵「猫のいる日々」展示、横浜市芸術文化教育プラットフォーム教育プログラム、館内を巡るねこクイズ等の「夏休みお楽しみキャンペーン」を新規に実施しました。

### ②施設運営について

館内装飾の通年実施、レファレンスサービス、職員研修の充実などお客様満足度の向上に努めました。来館者は、緊急事態宣言が解除された 10 月以降徐々に回復しましたが、年間来館者数、和室・会議室利用率とも目標に達しませんでした。団体入館者への解説は、映像を用いた解説など新型コロナウイルス感染症拡大予防に留意しながら実施し、32 回と目標を上回りました。

### ③施設管理について

施設設備の不具合を早期に発見・対処するため、日々の巡回や自主点検、荒天時対応を行いました。安全と収蔵資料の保全を最優先に、消防設備の修繕実施、資料を適切に保存するための資材を追加しました。文化庁感染拡大予防・活動支援環境整備事業補助金を得て、検温器の新設など感染対策を着実に行いました。

## 4 事業の取組についての達成状況

### (1) 文化事業について

#### ア 作品、旧蔵資料及び関連資料の収集、保存及び展示公開

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
・資料収集 ●大佛次郎関連資料の寄贈を随時受け付けるとともに、情報収集に努め、適切な収集を行います。	■おさらぎ選書「資料収集」欄への掲載	■令和 2～3 年度寄贈資料について「おさらぎ選書」第 29 集「資料収集」欄に掲載するための準備を行いました。 □令和 3 年度 資料受け入れ 916 点 ■旧大佛邸を記録保存するための調査を実施し、図面、動画を制作

<p>・資料保存</p> <p>●貴重な資料の管理や保護に注力し、自筆原稿等特に貴重な資料の管理に細心の注意を払います。所蔵資料を後世に継承するため、資料の劣化を防ぎ良好な状態を保ちます。温湿度管理の徹底と中性紙箱に収める等の方法で資料の保全を行います。</p> <p>●専門的な観点から収蔵資料の整理を行い、収蔵品展等に活用します。</p> <p>・展示公開</p> <p>●常設展(収蔵品展) 「大佛次郎の生涯と作品」にスポットを当てた展示を展示室で実施します。</p> <p>●愛蔵品展示コーナー</p> <p>●1階ロビー展示</p>	<p>□毎日2回の点検、記録、調整の実施</p> <p>■特別書庫内使用の出入庫表への記録</p> <p>□IPMに則った防虫防黴対策の実施(地下書庫の清掃と処置作業：年2回)</p> <p>□月1回の資料整理</p> <p>■必要な資料の修復</p> <p>■収蔵資料の整理</p> <p>■収蔵品展等への活用</p> <p>■年間を通じて順次展示替えを実施</p> <p>■年3回の企画展に合わせて展示内容の更新</p> <p>□展示替え：年1回</p> <p>■大佛次郎記念館収蔵品から、「横浜と美術」をテーマとして五姓田義松の油絵ほかの展示を行います。</p> <p>■展示替の実施：必要に応</p>	<p>□毎日2回、開閉館時に点検、記録、調整を実施</p> <p>■特別書庫内使用の出入庫表への記録を実施</p> <p>□専門業者による書庫内防塵防黴作業 1回、職員による同作業 1回 合計2回実施</p> <p>□月1回の資料整理を実施</p> <p>■新収蔵資料が増えたため、資料を適切に保存するための保存箱等資材を追加し、修復に代えました。</p> <p>■収蔵資料の整理を進め、展示に活用しました。</p> <p>■収蔵品展示 ミニ特集コーナー「激流 渋沢栄一の若き日」洋画家の木村荘八が描いた原画1点、複製原画約10点を展示。『天皇の世紀』コーナーでも渋沢栄一を紹介しました。</p> <p>■テーマ展示に合わせて、歌舞伎、フランス4部作、猫コーナーの展示を入れ替え</p> <p>□愛蔵品コーナー 展示替 1回 9/27</p> <p>■「大佛次郎が父から受け継いだ一枚の油絵—明治期横浜の画家・五姓田義松」油彩画《江ノ島》を中心に据えて、義松の父と師に加え、やはり画家であった妹渡辺幽香など、作品や関連資料のパネル展示を通して古き横浜に寄せた大佛の愛惜を紹介しました。</p> <p>■五姓田義松に関して綴ったエッセイをまとめたブックレットの編集を行いました。</p> <p>■ロビー展示 展示替の実施：3回</p>
---	--	--

<p>年表パネル・写真パネルの展示</p> <p>・展示以外の資料公開</p> <p>●閲覧室での図書の閲覧</p> <p>●「おさらぎ選書」に収蔵資料の一部内容を掲載</p> <p>●収蔵資料のデータベース化を進め、ホームページ上で公表します。</p> <p>●的確なレファレンスサービスを提供します。</p>	<p>じて随時</p> <p>■テーマ展示に関連したパネル展示の実施：必要に応じて随時</p> <p>■閲覧室での図書の閲覧を実施します</p> <p>■今後発行する「おさらぎ選書」に収蔵資料の一部内容を掲載していきます。</p> <p>□ホームページ上で新規に公表するデータ数：カリカチュア 48 点以上</p> <p>□レファレンスサービス 応対件数：年間50回以上</p>	<p>■テーマ展示「これぞ！大佛歌舞伎」の一環として、大佛歌舞伎年表を展示 4月24日（土）～9月5日（日）</p> <p>■女子美術大学附属中学校 2 年生による挿絵「猫のいる日々」139 点を文章とともに展示 10月5日（火）～12月25日（土）</p> <p>■「大佛次郎×ねこ写真展 2022」公募作品 434 点を展示 1月6日（木）～4月17日（日）</p> <p>■大佛次郎著作、大佛次郎賞・論壇賞受賞作、等の閲覧公開</p> <p>■大佛次郎賞受賞者のサイン本を展示</p> <p>■「おさらぎ選書」第 29 集（令和 6 年度に刊行予定）に、収蔵資料を紹介するための準備に着手しました。</p> <p>□ホームページ上の新規公開データ：80 件</p> <p>■新規カテゴリとしてパリ・コミュニケーション関連資料ーカリカチュアの名称、作者名、説明文等を公開リストに登録</p> <p>□年間レファレンス件数：65 件 電話やメールによる問い合わせを含め丁寧に対応しました。</p> <p>□資料貸出・画像提供申請 18 件</p> <p>■月刊「ねこぱんち」連載『ぼくの伴侶 猫と大佛次郎物語』資料提供</p>
--	---	--

イ 作品及び大佛次郎に関する調査研究及び情報の集積

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
<p>・大佛次郎の作品等に関する調査研究成果を展示、出版、講座・講演等により、社会へ還元します。</p> <p>●テーマ展示の実施</p>	<p>□テーマ（企画）展示の実施：3回</p> <p>□観覧者目標：15,500人</p>	<p>□テーマ展示の実施：3回</p> <p>□テーマ展示Ⅰ～Ⅲ展示観覧者数：</p>

<p>・テーマ（企画）展示 （関連講演・講座等の開催、財団運営施設等の主催講座への出張含む）</p> <p>●テーマ展示Ⅰ 「これぞ！大佛（おさらぎ）歌舞伎」</p> <p>・大佛次郎は“戦後歌舞伎の華”とうたわれた九代目市川海老蔵にあて、「若き日の信長」（1952）をはじめとする多くの芝居を書き下ろしました。それは作家にとっても役者にとっても新たな挑戦でした。二代目尾上松緑や三代目市川左団次、七代目中村芝翫といった役者達との交友とともに、現代にも受け継がれる「大佛歌舞伎」の世界にせまります。</p> <p>・ターゲット 芝居好き、戦国歴史好き、女性歌舞伎ファン、大佛次郎の愛読者など年代も幅広くターゲットとする。</p> <p>・期間：4月24日（土）～9月5日（日）</p>	<p>(H26 14,732人 H27 14,904人 H28 20,563人 H29 22,771人 H30 26,258人 R元 21,083人)</p> <p>□観覧者目標数：7,000人</p> <p>■展示解説：各月第2土曜日に実施</p> <p>■たてもものミニ・ミニトーク：各月第3土曜日に実施</p> <p>■フォトスポットの設置</p> <p>■音声ガイドの実施 歌舞伎役者によるガイド</p> <p>□「歌舞伎」をテーマにしたブックレットの発行：2冊</p>	<p>13,324人(前年度8,003人)</p> <p>■テーマ展示Ⅰ 「これぞ！大佛（おさらぎ）歌舞伎」</p> <p>・期間 4月24日（土）～9月5日（日）</p> <p>□観覧者数：3,895人</p> <p>■現代にも受け継がれる「大佛歌舞伎」の世界にせまることで、歌舞伎ファンや舞台に関心の高い層を中心に、新たな層を呼び込みました。新収蔵資料の公開や歌舞伎をテーマにした謎解きイベントを同時開催し、大佛次郎と歌舞伎に対する関心を高める取り組みを行いました。会期中に緊急事態宣言が発出された影響で、観覧者数は目標を下回った一方で、WEB上で歌舞伎関係者が紹介したことなどからブックレットの通信販売が増加し、2種とも増刷しました。</p> <p>■展示解説 5/8（土）、6/12（土）、7/10（土）、8/14（土）</p> <p>■建物ミニ・ミニ・トーク 5/15（土）、6/19（土）、7/17（土）、8/21（土）</p> <p>■フォトスポットの設置に代えて、大型の絵看板を展示し、話題性のある展示を作りました。</p> <p>■音声ガイドに代えて、歌舞伎役者八代目中村芝翫のインタビュー動画を制作し、サロンで上映しました。</p> <p>□ブックレット2種発行：歌舞伎エッセイ集Ⅰ「海老さんのこと」Ⅱ「吹切れる」</p>
--	---	---

<p>●テーマ展示Ⅱ 「壁を越えて～パリ・コミューン 150 年」(仮)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大佛次郎フランス四部作の最後を飾る『パリ燃ゆ』に描かれた、パリの労働者による自治政府「1871 年パリ・コミューン」150 年を記念した展覧会です。大佛次郎の旧蔵資料をはじめ、記念館が収集した約 2600 点のカリカチュア(風刺画)や印刷物の中から約 40 点を紹介し、150 年の時を経てよみがえる、普仏戦争からパリ・コミューン期「包囲下の日常」を紹介します。</li> <li>・ターゲット：大佛次郎愛読者、フランス好き、歴史マニア、歴史専攻の学生</li> <li>・期間：9 月 11 日(土)～12 月 25 日(土)</li> </ul>	<p>□観覧者目標数：4,500 人</p> <p>■展示解説：各月第 2 土曜日に実施</p> <p>■たてもものミニ・ミニトーク：各月第 3 土曜日に実施</p> <p>□テーマ「フランス」での大人ビブリオバトル開催：1 回</p> <p>■パリ・コミューン関連映画上映会(助成金による)</p>	<p>ブックレット 2 種とも増刷しました。</p> <p>■謎解き「なるほど！大佛歌舞伎」実施</p> <p>■テーマ展示Ⅱ パリ・コミューン 150 年記念「パリ燃ゆ～名もなき者たちの声」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・期間：9 月 11 日(土)～12 月 25 日(土)</li> </ul> <p>□観覧者数：4,862 人</p> <p>■150 年前に出版されたとは思えない、鮮やかな色彩を誇る資料と「パリ燃ゆ」文中から引用した大佛次郎の文章、そして展覧会のために作家の愛蔵盤から取り出したコミューンゆかりの音楽が流れる会場に、目標を上回る観覧者を迎えました。文化庁「ARTS for the future!」の助成獲得によって事業規模を拡大し、資料約 1,000 点のデジタル化とデジタルサイネージでの画像公開を初めて行うことができました。また、フランス関係諸団体との交流を深めることで、記念館の存在をアピールすることができました。同時期に開催した日仏会館での「パリ・コミューン 150 年 大佛次郎記念館カリカチュアコレクション」との相乗効果を生み出すことができました。</p> <p>■展示解説 10 月 9 日(土)、11 月 13 日(土)、12 月 11 日(土)</p> <p>■建物ミニ・ミニ・トーク 9 月 18 日(土)、10 月 16 日(土)、11 月 20 日(土)、12 月 18 日(土)</p> <p>■新型コロナウイルス感染症予防のため、パリ・コミューン関連映画上映会に代えて、オンライン講演会「オンライン講演会「箱館戦争とフランス人たち」を関連事業としました。</p> <p>□テーマ「フランス」での大人ビブリオバトル開催：1 回(オンライン開催)</p>
--	--	--

<p>●「パリ・コミューン 150 年 大佛次郎記念館カリカチュアコレクション」【追加】</p> <p>会場：日仏会館（恵比寿）</p> <p>期間：11 月 14 日（日）～11 月 24 日（水）</p>		<p>大人ビブリオバトルは当初、テーマを「フランス」として記念館で開催する予定でしたが、密を避け鎌倉に会場を移し、テーマを「古都」に変更。感染状況を鑑み最終的にオンラインで開催。</p> <p>■来場者にフランスを多面的に感じていただけるよう、旧蔵レコードから展示内容に関連する「さくらんぼの実る頃」「インターナショナル」の 2 曲を、展示会場で再生</p> <p>■大佛次郎記念館所蔵のカリカチュア 1,000 点の画像をデータ化し、デジタルサイネージの大型画面で公開</p> <p>■ピコンリキュールのごほうびサバランをボンパドウル本店で会期中に販売</p> <p>■横浜フランス月間 2021 に参加</p> <p>■展示解説動画を Youtube で 2 本公開しました。</p> <p>「パリ・コミューン 150 年 大佛次郎記念館カリカチュアコレクション」【追加】</p> <p>■パリ・コミューン 150 年を記念し、日仏会館・フランス国立日本研究所との共催により、東京・恵比寿の日仏会館で開催しました。カリカチュアコレクションの中から約 40 点、書籍等の資料約 10 点、解説、キャプションともに日仏併記で展示しました。カリカチュア単体での展示としては、記念館が開館した 1978 年以來となる東京での出張開催となり、大佛次郎とフランスとのつながり、作品と収蔵資料の魅力、資料を有する大佛次郎記念館の存在を広く伝える機会となりました。また、同時開催中のテーマ展示Ⅱ パリ・コミューン 150 年記念「パリ燃ゆ～名もなき者たちの声」と相乗効果を生み</p>
--	--	--

<p>●テーマ展示Ⅲ 「写し、写された大佛次郎 ～写真と記事から追う作家の姿～（仮）」 「文士は必ずカメラを持って」が持論で、取材旅行などでカメラを活用した大佛ですが、新聞や雑誌で取材を受ける際には被写体として《写される》側でした。本展では、大佛がカメラ愛好家としてどのような写真を撮ったのか、一方でどのような姿で写され記事となったのか、時代やメディアごとに当時の読者の目に映った作家像にせまります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ターゲット：大佛次郎愛読者、カメラ愛好者、メディア・大衆文化好き</li> <li>・期間：1月6日（木）～4月17日（日）</li> </ul> <p>●おさらぎ選書の発行 「おさらぎ選書」第28集を発行します。</p>	<p>□観覧目標数：4,000人</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■展示解説：各月第2土曜日に実施</li> <li>■たてもものトーク：各月第3土曜日に実施</li> <li>■フォトヨコハマ2022へのエントリー</li> </ul> <p>■令和3年度は、大佛次郎の戦中戦後の日記の出版計画が進行しているため、第</p>	<p>出すことができました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■関連企画 オンライン講演会「箱館戦争とフランス人たち」（通訳付き） 11月22日（月）</li> <li>■関連展示 本の展示：パリ・コミュニケーション 会場：日仏会館図書室</li> </ul> <p>■テーマ展示Ⅲ 写し、写された大佛次郎「文士は必ずカメラを持って」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・期間：1月6日（木）～4月17日（日）</li> </ul> <p>□観覧者数：4,567人</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■初めて写真をテーマとし、同時代の写真家が捉えた大佛次郎と同時に、カメラ愛好家であった大佛がファインダー越しに切り取った世界を紹介しました。自筆原稿『日本の作家-林忠彦写真集』に寄せた「序」や、大佛が撮影した旅先の写真を初公開するとともに、市民ギャラリーあざみ野との相互連携により、カメラ・写真の愛好家を含めて広く周知しました。同時開催「大佛次郎×ねこ写真展2022」と合わせて、“写真尽くし”の館内となりました。</li> <li>■展示解説 1/8（土）、2/12（土）、3/12（土）、4/9（土）</li> <li>■建物ミニ・ミニ・トーク 1/15（土）、2/19（土）、3/19（土）、4/16（土）</li> <li>■フォトヨコハマ2022が中止されたためエントリーは不可能となりましたが、同時期にカメラ・写真関連の企画展等を開催した市民ギャラリーあざみ野と広報などの相互連携を行いました。</li> </ul> <p>■「おさらぎ選書」第29集発行準備として、受贈等の記録をまとめました。</p>
--	--	--



<p>また、2021 年度以降の発行に向けて方針を策定し執筆依頼を行います。</p> <p>●所蔵資料を用いた書籍・論文等の活用（書籍の閲覧室での公開、受付での販売の実施）</p> <p>・情報の集積と発信</p> <p>●一般誌やWEBニュースの掲載につながる話題を積極的にリリース（新収蔵、初公開などの情報を発信）</p> <p>●ウェブ紹介による来館の動機づけ</p> <p>●ホームページの充実や、ブログやSNS、メールニュースを用いたタイムリーな発信</p>	<p>29 集の選書発行を令和 6 年とします。大佛次郎没後 50 年にあたる令和 6 年以降に、「おさらぎ選書」第 29 集を特別号と位置づけ発行予定です。令和 6 年度および 7 年度の発行に向け、準備を進めます。</p> <p>■平成 29 年度制作のミニ冊子「鎌倉通信」、平成 30 年度制作のブックレット「I love スポーツ。」「生地のままに」、令和元年度制作の「花と語らう」を継続販売します。また、テーマ展示にあわせたブックレットを 2 種類新たに制作します。</p> <p><input type="checkbox"/>テーマ展を中心に記者発表を実施：年 4 回以上</p> <p><input type="checkbox"/>WEB 媒体に強い PR TIMES を活用し、ウェブ掲載を増やします。発信回数：年 5 回以上</p> <p>■Facebook、Twitter を使ったタイムリーな情報発信を行います。</p> <p><input type="checkbox"/>公式ホームページ情報更新回数：月 3 回以上</p> <p><input type="checkbox"/>公式ブログ更新回数：月 5 回</p> <p><input type="checkbox"/>Facebook での発信回数：月 5 回</p> <p><input type="checkbox"/>Twitter での発信回数：月 20 回以上</p> <p><input type="checkbox"/>Instagram での発信回数：月 10 回以上</p>	<p>■テーマ展示「これぞ！大佛歌舞伎」に合わせて、ブックレット 2 種歌舞伎エッセイ集 I 「海老さんのこと」II 「吹切れる」を新規に発行。合わせて「鎌倉通信」「I Love スポーツ。スポーツエッセイ集」「講演録 生地のままに」「花と語らう」の 4 冊の販売を継続。</p> <p>また、五姓田義松に関するエッセイをまとめたブックレットの発行準備を行いました。</p> <p><input type="checkbox"/>記者発表：14 回</p> <p><input type="checkbox"/>PR TIMES での発信：14 回</p> <p>■展示の様子や時候に合わせた作品の引用などタイムリーな情報を Twitter、Facebook、Instagram で発信しました。</p> <p><input type="checkbox"/>公式ホームページ更新回数 64 回（月平均 5 回）</p> <p><input type="checkbox"/>公式ブログ更新回数 年間 82 回、月平均 7 回</p> <p><input type="checkbox"/>Facebook 発信回数 年間 82 回、月平均 7 回</p> <p><input type="checkbox"/>Twitter 発信回数 981 回、月平均 82 回、フォロワー数 735 人、前年度比 210 人増</p> <p><input type="checkbox"/>Instagram 発信回数 年間 283 回、月平均 24 回</p>
--	---	--

	<input type="checkbox"/> メールニュースの発信：年5回以上 <input checked="" type="checkbox"/> 記念館の出来事だけでなく、ねこや花、「港の見える丘公園」や近隣施設の様子等、記念館に興味を持ってもらえる話題を幅広く取り上げます。	<input type="checkbox"/> メールマガジン発行回数：5回 <input checked="" type="checkbox"/> 記念館や公園の風景、ねこや花など周辺の様子を紹介し、本年度はフォロワーが約200名増加しました。
--	--	---

ウ 各種文化的行事の実施

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
<p>・各種文化的行事の実施 各種文化的行事を実施し、大佛次郎及び作品の普及啓発を行います。</p> <p>●大佛次郎をテーマにしたウォーキングイベント「文学ウォーキング 横浜編」</p> <p>●「大佛次郎賞受賞記念講演会」 朝日新聞社との共同主催 ・時期 令和3年6月予定</p> <p>●大佛次郎研究会公開発表会</p>	<p>■大佛次郎記念館発 文学ウォーキングとして、大佛次郎生家跡や作品ゆかりの地をめぐる。</p> <p><input type="checkbox"/>開催数：年1回 <input type="checkbox"/>参加者数：12人</p> <p><input type="checkbox"/>開催 年1回 場所：横浜市開港記念会館</p> <p><input type="checkbox"/>参加者数：160人（有料・招待の合計）</p> <p>■大佛次郎研究会との「覚書」に則り、館内施設の準備・リハーサル利用等の協力をします。</p> <p>■ちらしおよび当日資料の作成および館内配布を代行します。</p> <p>■大佛次郎研究会が開催する年1ないし2回の公開</p>	<p>■3月に開催を予定していた、山手・関内地区の文学ウォーキングは、まん延防止等重点措置のため中止しました。</p> <p><input type="checkbox"/>第47回大佛次郎賞受賞記念講演会 精神科医・内海健「金閣炎上一理性と狂気の出会い」 開港記念会館にて1回実施 <input type="checkbox"/>参加者209人（定員211人）</p> <p>■大佛次郎研究会公開発表会 5月21日（金）の予定を11月26日（金）に延期し1回開催 テーマ「大佛次郎と歌舞伎」</p> <p>■テーマに沿った資料の提供、ちらし・当日資料の作成と館内配布を行いました。</p> <p>■記念館会議室の優先予約や当日の機材操作など運営サポートを行いました。</p>

<p>・施設及び山手エリアの活性化</p> <p>●和室公開 春の桜、晩秋の紅葉の時期のうち、貸館としての利用の入っていない日に限って、和室を公開し、来館者に窓から眺められる景色を楽しんでいただきます。大佛もしくは記念館の魅力が伝わる展示等を行い、部屋の魅力をアピールします。</p> <p>・春：令和2年3月下旬-4月上旬（予定）のうち、貸館での施設利用のない日</p> <p>・秋：11月下旬-12月上旬（予定）のうち、貸館での施設利用の無い日</p> <p>●ビブリオバトルシリーズ開催 文学館として市民の読書活動を推進する活動を行います。</p>	<p>発表会については共催として、会場場所の提供ならびに当日運営のサポートを行います。</p> <p>□実施回数 年2回</p> <p>■貸館利用率向上に繋がるように、香りの演出と大佛作品の紹介を行い、和室の魅力をPRします。</p> <p>□和室から見える桜や紅葉の景色を発信 ブログ：4回以上</p> <p>■子ども向けの「ミニ・ビブリオバトル」に加え大人向け、中高生向けを開催し、すべての年代が参加できる「ビブリオバトルシリーズ」を展開します。</p> <p>■昨年度に引き続き第9回ミニ・ビブリオバトルを実施します。</p> <p>□年1回開催 □参加者目標：7名</p>	<p>□和室公開 年2回 春 3月17日（水）-4月11日（日） 秋 11月20日（土）-12月12日（日）</p> <p>■秋の和室公開時には、開催中のテーマ展示「パリ・コミュニケーション150年記念「パリ燃ゆ〜名もなき者たちの声」と連動し、屏風「パリ鳥瞰図」を展示しました。ギャラリーでの展示が難しい資料を活用し、和室の設えを味わいながら、展示の関心を高める取り組みを行いました。</p> <p>■桜や紅葉とともに、お香漂う和室の魅力を感じられると好評でした。</p> <p>□来場者数(期間中来館者数) 春：1,310人（19日間）、秋：706人（12日間）</p> <p>□ブログ、Twitter、Instagramでの発信 11回</p> <p>■小学生、中高生、大人それぞれを対象にビブリオバトルシリーズを展開しました。</p> <p>■第9回ミニ・ビブリオバトル 会議室にアクリル板を設置し、感染防止に留意しながら開催しました。</p> <p>□小学生対象 11月27日（土）1回 □参加 バトラー7人</p>
---	--	--

	<input type="checkbox"/> 大人対象 開催 年1回 展示にあわせて「フランス」テーマで実施。 <input type="checkbox"/> 参加者目標 6名  <input type="checkbox"/> 中高生対象 開催 年1回／オンライン開催 <input type="checkbox"/> 参加者目標 6名	<input type="checkbox"/> 大人ビブリオ 9月20日(土)1回 <input type="checkbox"/> 参加 バトラー6人  <input checked="" type="checkbox"/> 「ツアービブリオ」とのコラボレーション企画。鎌倉市鏑木清方記念美術館と連携し、テーマ「古都」で開催。緊急事態宣言延長のため、オンライン開催に変更して実施しました。  <input type="checkbox"/> 中高生オンライン 10月2日(土)1回 <input type="checkbox"/> 参加 バトラー4人
<input type="checkbox"/> 夏休み子どもアドベンチャー 横浜市教育委員会主催 「夏休み子どもアドベンチャー」に参加し、子どもと保護者の入館を促進します。 時期：8月(未定)・2日間	<input checked="" type="checkbox"/> 夏休み子どもアドベンチャー <input checked="" type="checkbox"/> 読みきかせによる感想画体験を実施します <input type="checkbox"/> 年1回開催、感想画体験全4回 <input type="checkbox"/> 参加者目標：28人(各日2回開催、定員10名)	<input checked="" type="checkbox"/> 夏休み子どもアドベンチャー 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から主催者判断により中止。小学生向け企画として、横浜市芸術文化教育プラットフォーム教育プログラム1校(朗読と音楽)を実施しました。 <input type="checkbox"/> 年1回 1校 2クラス <input type="checkbox"/> 参加者：96人
<input type="checkbox"/> 神奈川県博物館協会主催のミュージアム・ミッションに参加し、館認知度の向上を図ります。 時期：8月(未定) <input type="checkbox"/> 女子美術大学附属中学校2年生による挿絵	<input checked="" type="checkbox"/> ミュージアム・ミッション2021に参加します。 <input type="checkbox"/> 年1回開催  <input checked="" type="checkbox"/> 女子美術大学附属中学校2年生による挿絵「猫のい	<input checked="" type="checkbox"/> 「WEBで開催！ミュージアム・ミッション2021」に参加 <input type="checkbox"/> 7月21日(水)～8月31日(火)1回 <input checked="" type="checkbox"/> 新型コロナウイルス感染防止のためWEBの特設サイトでのクイズ出題形式で開催しました。 <input checked="" type="checkbox"/> 女子美術大学附属中学校と連携し、2年生が夏休みの宿題に作品を読んで描いた

<p>「猫のいる日々」【追加】</p> <p>○横浜市芸術文化教育プラットフォーム教育プログラム【追加】</p> <p>・観光客や新規来館者を呼びこむ企画</p> <p>○「大佛次郎×ねこ写真展 2022」の実施</p> <p>大佛次郎の愛した猫を切り口に新たな来館者層を開拓します。</p> <p>時期：令和4年2月～4月開催予定。</p>	<p>る日々」を展示します。(追加)</p> <p>■横浜市芸術文化教育プラットフォーム教育プログラムを試行します。(追加)</p> <p>■建物全体を使って展示を展開します</p> <p>■積極的な広報を行い冬季の来館者増につなげます。</p> <p>■WEB 上でも作品を展示することで、来館できない層にもイベントの周知を図ります。</p> <p>□開催 年1回</p> <p>■ねこグッズの販売</p> <p>□入館者目標：3,900名</p> <p>■公募写真について18文字の文章を付けてもらいます。</p>	<p>挿絵139点を展示しました。11月には遠足で2年生全員が記念館を訪問しました。</p> <p>10月5日(火)～12月25日(土)</p> <p>□横浜市芸術文化教育プラットフォーム教育プログラム 1校</p> <p>岸谷小 <b>朗読と音楽</b></p> <p>■大佛次郎×ねこ写真展 2022</p> <p>1月6日(木)～4月17日(日)</p> <p>■1階に展示、2階に交流掲示板と投票箱を設置し、同時開催のテーマ展示「写し、写された大佛次郎「文士は必ずカメラを持て」で展示する大佛自身が撮影したねこ写真と合わせて、建物全体をめぐる仕掛けとしました。</p> <p>■こども部門を新設しました。</p> <p>■プレスリリースやSNSでの積極的な発信により、新聞12紙で紹介されるなど、広く周知することができました。</p> <p>■来館での人気投票に加え、Twitter、Facebook、Instagramに写真を毎日アップし、いいね!による投票を受付けました。ブログでは「あおむけポーズ編」「かぶりもの&amp;コスプレ編」などにまとめて作品を紹介しました。</p> <p>□開催 年1回</p> <p>■猫の日に、新作オリジナルグッズ「猫飼好五十三疋ポストカード」(3種)を発売しました。</p> <p>□入館者数：5,120人</p> <p>■本年度から応募写真に付けられた18文字のコメントを写真とともに展示しました。これにより来館者等と応募者とのコメント等を通じた交流を促進しました。</p> <p>□応募点数434点</p>
---	---	---

<p>■夏休みお楽しみキャンペーンの実施（追加）</p>		<p>■夏休みお楽しみキャンペーンの実施（追加）</p> <p>期間：7月23日（金）～9月5日（日）</p> <p>ねこクイズや謎解き特設問題の回答で缶バッジ、和装来館やアンケート回答で絵葉書をプレゼントし、夏休み期間の誘客を図りました。</p>
------------------------------	--	--

エ 施設の有効活用及び文化団体等への活動の場の提供

<p>[取組内容]</p> <p>・記念館の雰囲気や建物の魅力を生かした利用の誘致を行います。</p> <p>●茶会の利用促進を行います。</p> <p>・会議室、和室の利用促進</p> <p>建物の魅力を活かした撮影利用や、展示利用等を誘致します。</p> <p>●ウェディング撮影</p> <p>●着物・ドレス撮影ほか</p>	<p>[達成指標]</p> <p>■茶会利用時の様子をSNSで紹介します。</p> <p>■茶会利用者にインタビューを行い、使い勝手の向上に役立てます。</p> <p>□クリスマス茶会の実施年1回</p> <p>■ウェディング撮影を近隣のホテルや結婚式場と連携し誘致します。</p> <p>■ウェディング撮影をはじめとするロケーションフォトについてSNSで発信します。</p> <p>■ホームページを活用した広報の実施</p> <p>□きもの撮影・ドレス撮影などの商業撮影：年5件以</p>	<p>[実施内容と達成状況]</p> <p>■新型コロナウイルス感染予防の観点から、SNSでの紹介は控えました。</p> <p>■茶会利用者にインタビューを行い、備品の置き場を変更しました。</p> <p>□クリスマス茶会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から開催を見合わせました。</p> <p>■ウェディング撮影、ウェディングモデル撮影の利用がありました。</p> <p>□ウェディング撮影 9回</p> <p>■撮影の様子をTwitterで紹介しました。</p> <p>■ホームページに撮影利用のご案内を画像付きで掲載しました。</p> <p>□ドレス・着物撮影等18回</p>
---	---	--

<p>●学校等の利用促進 (ボランティアへの会議室の減免提供、小学生ミニ・ビブリオバトル参加校への会場としてのサロン提供)</p> <p>●研究団体への場の提供 (大佛次郎研究会、フランス経済史研究会の活動支援)</p> <p>●市民団体への場の提供 (天皇の世紀を読む会の活動支援)</p> <p>●その他</p> <p>・リピート利用に向けた方策</p> <p>●和室、会議室での附帯設備導入等による利便性向上</p> <p>●会議室での自主事業の実施</p> <p>●会議室・和室の利用者の意見を聞き設備面・サービス内容等を改善</p> <p>●ホームページでの情報提供</p>	<p>上</p> <p>□小学校ミニ・ビブリオバトルの会場提供：1校</p> <p>■大佛次郎研究会発表会を共催 (再掲)</p> <p>■施設利用に協力します。(再掲)</p> <p>■レファレンスへの協力</p> <p>■撮影等特徴ある利用をSNSで紹介し、使い方の提案を行います。</p> <p>■主催もしくは共催で、会議室・和室の利用につながる事業を開催します。</p> <p>■附帯設備について積極的に広報します。</p> <p>■関連イベントやビブリオバトル・シリーズで活用します。</p> <p>□年1回実施</p> <p>■アンケート箱を設置してご意見を伺い、施設利用に反映させます。</p> <p>■ホームページ「和室・会議室空き状況」について、遅滞なく更新します。</p>	<p>□新型コロナウイルス感染症予防の観点から、当初、サロンでの開催を予定していたが、広い場所で開催できる校内に変更</p> <p>■大佛次郎研究会公開発表会 5月21日(金)の予定を11月26日(金)に延期し1回開催 テーマ「大佛次郎と歌舞伎」</p> <p>□施設利用協力 4回</p> <p>■テーマに沿った資料の提供を行いました。</p> <p>■特徴ある利用を、Twitterやブログで写真を交えて紹介しました。</p> <p>■和室公開の来場者が、施設利用につながりました。</p> <p>■新型コロナウイルス感染症予防のため附帯設備の一部を貸出停止し、積極的な広報は見合わせました。</p> <p>■和菓子教室、ミニ・ビブリオバトルで会議室を活用しました。</p> <p>□年2回</p> <p>■WEBアンケートを作成し和室・会議室に掲示したQRコードから回答できるようにしました。</p> <p>■ホームページ「和室・会議室空き状況」を随時更新しました。</p>
--	--	--

<p>・ティールーム「霧笛」との連携</p> <p>●相互割引の継続実施および団体利用客への案内</p> <p>●記念館活性化プロジェクトで開発されたメニューの継続販売。</p> <p>●広報協力 (当館広報物への情報掲載等の実施、企画との連携メニュー等の相互の活性に向けた協議)</p>	<p>■優待券を利用した相互割引を継続します。</p> <p>■団体客や貸館利用者へティールーム利用を案内します。</p> <p>■夏季限定の大佛フラッペの提供を継続します。</p> <p>■ホームページでの情報掲載を継続します。</p>	<p>■相互割引の継続実施</p> <p>■和室・会議室の利用案内表に相互割引やケータリングの情報を掲載</p> <p>■フランスをイメージした3色(トリコロール)シロップのかき氷「大佛フラッペ」を夏季限定で販売しました。</p> <p>■ホームページでの喫茶情報掲載の継続</p> <p>■Twitterで営業日時を周知しました。</p>
--	---	--

オ 市民協働及び地域とのネットワーク構築

<p>[取組内容]</p> <p>●近隣教育機関との連携</p>	<p>[達成指標]</p> <p>■近隣小中学校とは、チラシ配布、ポスター掲示等で日常的な協力関係を築くとともに、小学生ミニ・ビブリオバトル等の子ども対象事業への参加を呼びかけます。</p> <p>■高等学校、大学にもビブリオバトル中心にちらしやポスター掲示を新たに依頼します。</p> <p>■近隣中高の参加を核としたビブリオバトルを開催します</p> <p>□年1回/オンライン(再掲)</p> <p>■女子美術大学附属中学校2年生による挿絵「猫のいる日々」を展示します。(追加)(再掲)</p> <p>■近隣小学校でデモ・ビブ</p>	<p>[実施内容と達成状況]</p> <p>■近隣小中学校とは、日常的な協力関係を築くとともに、ミニ・ビブリオバトルや「大佛次郎×ねこ写真展2022」こども部門への参加を呼びかけました。</p> <p>■中高生ビブリオバトル開催にあたり、浅野中学校浅野高等学校 図書部・カリタス女子中学高等学校の協力を得ました。</p> <p>□オンラインビブリオバトル 1回</p> <p>■女子美術大学附属中学校2年生による挿絵「猫のいる日々」139点を文章とともに展示しました。</p> <p>■デモ・ビブリオバトルを、元街小、北方</p>
----------------------------------	--	---



<p>・近隣施設等との連携</p> <p>●横浜山手芸術祭への参加 横浜山手西洋館ユースギャラリーの会場として、親子の来館を促進します。</p> <p>●山手西洋館(横浜市緑の協会)との連携</p> <p>●県立神奈川近代文学館との連携</p> <p>・近隣商店街等との連携</p> <p>●元町商店街(元町SS会)、横浜高速鉄道(株)、ホテルニューグ</p>	<p>リオ実施(追加)</p> <p>□横浜山手西洋館ユースギャラリー参加:年1回 横浜山手西洋館ユースギャラリーの会場として、市立北方小学校児童作品を会議室に展示します。</p> <p>■期間:令和4年2月(約10日間)予定</p> <p>□山手西洋館ハロウィンウォークへの参加:年1回 ハロウィンウォークを大佛次郎記念館に来館経験のない層への周知機会とします。</p> <p>時期:10月第4日曜日</p> <p>□山手西洋館クリスマスイルミネーションとの連携:年1回 山手西洋館で開催されるクリスマスイベントに合わせて館内装飾を実施し山手エリア来訪者の回遊性を高めます。</p> <p>時期:12月1日~12月25日</p> <p>□山手通信への情報掲載:年6回</p> <p>■近隣文化施設として協力関係を維持します。</p> <p>■観覧者の相互割引(50円)を継続実施します。</p> <p>■ねこ写真展・クリスマス茶会・和室公開への協賛を依頼します。</p>	<p>小、間門小の3校で実施しました。</p> <p>□横浜山手西洋館ユースギャラリー 主催者判断により規模を縮小し、当館での展示は見合わせ</p> <p>■山手西洋館ハロウィンウォーク 主催者判断により中止</p> <p>□「横浜山手西洋館 世界のクリスマス2021」との連携 1回</p> <p>■西洋館各館の行うクリスマス・デコレーションに合わせ、玄関とサロンにクリスマス・デコレーションを行いました。</p> <p>□山手通信(隔月発行)への情報掲載 年5回(1回休刊)</p> <p>■資料の閲覧・貸出を含め協力関係を維持</p> <p>■神奈川近代文学館との入館料の相互割引を継続しました。</p> <p>■「大佛次郎×ねこ写真展2022」ご協賛社 株式会社ポンパドウル/株式会社美濃屋 あられ製造本舗/ティールーム霧笛/ホ</p>
--	--	--

<p>ランド、霧笛楼、美濃谷あられ製造本舗等と連携します。</p>		<p>テルニューグランド／横浜高速鉄道株式会社／横濱元町 霧笛楼</p>
<p>●大佛次郎記念館活性化プロジェクトから生まれたポンパドウル商品の販売継続を働きかけます。</p>	<p>■冬季限定パン「ピコンリキュールのごほうびサバラン」の継続販売を働きかけます。</p>	<p>■ポンパドウル元町本店「ピコンリキュールのごほうびサバラン」を、テーマ展示Ⅱ パリ・コミュニケーション150年記念「パリ燃ゆ〜名もなき者たちの声」に合わせて10～11月に販売</p>
<p>●近隣ショップにポスターの相互掲示を継続</p>	<p>□近隣商店との共催イベントを企画・実施します : 1回</p> <p>■ポンパドウルほか近隣ショップにポスター掲示やちらし配布、割引券の配布を依頼します。</p> <p>□ポスター掲示：2店舗以上</p> <p>■当館でも店舗ポスターやパンフレットを置き広報の相互協力を行います。</p>	<p>□元町香炉庵の協力で和菓子教室を実施：1回</p> <p>■テーマ展示チラシにサバラン販売告知掲載、館内にポスター掲示、SNSで紹介</p> <p>■ポンパドウル元町本店での展示ポスターの通年掲示</p> <p>□ポンパドウル元町本店、ウチキパン、タカラダ、西沢金物店、アメリカ山公園、アメリカ山徳育こども園、中華保育園でテーマ展ポスター掲示 7カ所</p> <p>■館内にポンパドウルポスターを通年掲示</p>
<p>●横浜高速鉄道等との協力</p>	<p>■元町・中華街駅でのポスター掲示依頼</p> <p>■みなとみらい線他駅でのポスター掲示の働きかけ</p> <p>■横浜市交通局「みなとぶらりチケット」等の企画券提示での割引（50円）の継続実施。</p>	<p>■「元町・中華街駅」にテーマ展示ポスターを通年掲出いただきました。</p> <p>■新規にみなとみらい線一日乗車券 提示 優待施設に登録されました。</p> <p>■横浜市交通局「みなとぶらりチケット」提示による入館料の割引実施</p>
<p>●ホテルニューグランドの大佛次郎ゆかりの「天狗の間」宿泊プランの継続を働きかけます。</p>	<p>■宿泊プランの継続を働きかけます。</p>	<p>■ホテルニューグランド「天狗の間宿泊プラン」販売を継続依頼</p>
<p>●研究者団体等の文化活動への場の提供</p>	<p>■大佛次郎研究会及びフランス経済史研究会との施設及び資料利用に関する協定関係を継続します。</p>	<p>■大佛次郎研究会との覚書による協力関係を継続</p> <p>■フランス経済史研究会との協力関係を継続</p>

<p>●財団他施設との連携</p> <p>●市民協働</p> <p>●NPO法人横浜シティガイド協会への働きかけ</p> <p>●記念館ボランティア 展示作業やイベント開催のお手伝いをいただきます</p>	<p>□財団他施設と連携しサロンコンサートを実施します：1回</p> <p>■相互協力契約を継続します。</p> <p>■展示チラシを協会に定期的に送付しガイドが案内しやすい環境をつくれます。</p> <p>■ボランティアスタッフの組織を稼働させます。</p>	<p>■横浜みなとみらいホール共催「大佛次郎記念館サロンコンサート」</p> <p>第1部 レコード試聴 ～ジャズの名盤を聴く～</p> <p>出演：中林 俊也 (サククス) / 朝岡 聡 (司会)</p> <p>第2部 サククスとベースによるジャズコンサート</p> <p>出演：中林 俊也 (サククス) / 小川 晋平 (ベース)</p> <p>3月14日(月) 1回</p> <p>■平成30年度に締結した覚書を基に運用。</p> <p>■定期的にチラシを提供し情報提供を行いました。</p> <p>■大佛次郎賞受賞記念講演会に、ボランティアの協力を得ました。</p>
--	--	---

カ 広報・プロモーション活動等の推進

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
<p>・広報よこはま、地域のタウン誌、新聞紙面等による広報活動を継続します。</p> <p>・SNS等を活用したプロモーション活動を行います。</p> <p>●年間スケジュールチラシの作成と配布</p> <p>●「山手通信」へのイベント情報提供</p> <p>●イベントちらしの作成</p> <p>●ヨコハマ・アートナビへのイベント情報掲載</p>	<p>□4か月イベントスケジュールの発行：年3回、各6,000枚</p> <p>□山手通信への情報掲載：年6回(再掲)</p> <p>□イベントちらし 年5回以上</p> <p>□WEB版ヨコハマ・アートナビへの情報掲載：5</p>	<p>□4か月イベントスケジュールの発行：年3回、各6,000枚</p> <p>□山手通信(隔月発行)への情報掲載 年5回(1回休刊)</p> <p>□イベントちらしの作成 8件</p> <p>□ヨコハマ・アートナビ情報掲載 14回</p>

<p>●新聞等掲載 (市政記者発表、広報よこはま中区版への情報掲載依頼、タウンニュース中区・西区版への情報提供の実施)</p> <p>●大佛次郎及び記念館紹介ビデオの放映</p> <p>●ホームページを通じた情報発信及びSNS、ITを活用したプロモーションの実施 (ホームページ、ブログ、Facebook、Twitter、ヨコハマ・アートナビ、ヨコハマ・コードモアートナビ等を活用)</p> <p>●CATVでの情報発信 CATV局やその他TV局と連携して、企画展等の情報を発信します。</p> <p>●その他の工夫</p>	<p>回以上</p> <p>□テーマ展、ねこ写真展等の記者発表を実施：年5回以上(再掲)</p> <p>■紹介ビデオを1階ロビーで放映し、入館者に着席して鑑賞いただけるようにします。</p> <p>□ホームページ情報更新：月3回以上(再掲)</p> <p>□ブログ更新回数：月5回(再掲)</p> <p>□Facebookでの発信：各月5回(再掲)</p> <p>□Twitterでの発信：各月20回(再掲)</p> <p>□Instagramでの発信：各月10回(再掲)</p> <p>□メールニュースの配信：年5回以上(再掲)</p> <p>□テレビ・ラジオ等からの情報発信：年3回以上</p> <p>□テーマ展示でWi-FiとYouTubeを活用した音声ガイドを提供します。1回(再掲)</p>	<p>□記者発表回数 14回</p> <p>■日本語・英語の2か国語で、ロビーでの放映を通年実施</p> <p>□公式ホームページ更新回数64回(月平均5回)</p> <p>□公式ブログ更新回数 年間82回、月平均7回</p> <p>□Facebook発信回数 年間82回、月平均7回</p> <p>□Twitter発信回数981回、月平均82回、フォロワー数735人、前年度比210人増</p> <p>□Instagram発信回数 年間283回、月平均24回</p> <p>□メールマガジン発行回数：5回</p> <p>□テレビ・ラジオ等からの情報発信：17回</p> <p>■テーマ展示Ⅱの解説動画を2回Youtubeで公開しました。</p> <p>■ブログやSNSで展示を紹介し、外出を控える方にも展示を楽しんでいただける機会を作りました。</p> <p>■SNSで時節に合わせた作品の引用を紹介しました。</p>
--	--	--

キ 後世に継承するための記念館の活性化

<p>[取組内容] ・大佛次郎作品の刊行協</p>	<p>[達成指標]</p>	<p>[実施内容と達成状況]</p>
-------------------------------	---------------	--------------------

<p>力等、大佛作品を読める環境整備</p> <p>○大佛次郎作品や関連書籍の販売協力</p> <p>●その他</p>	<p>■小学館「500 匹と暮らした文豪 大佛次郎と猫」をはじめとする大佛次郎著作や関連書籍の販売協力をを行い、普及に努めます。</p> <p>■戦中戦後日記の発行の具体化に合わせ、出版社・解説執筆者と連絡・調整を進めます。</p> <p>□テーマ展示に合わせた内容でブックレットを2種作成し販売します。(再掲)</p>	<p>■小学館「500 匹と暮らした文豪 大佛次郎と猫」など、著作や関連書籍を販売しました。</p> <p>■品切れの書籍について、再版を働きかけました。</p> <p>■2023 年の戦中戦後日記出版に向け、具体的な打合せを行い、進行しています。</p> <p>□テーマ展示「これぞ！大佛歌舞伎」に合わせて、ブックレット2種歌舞伎エッセイ集 I「海老さんのこと」II「吹切れる」を新規に発行。合わせて「鎌倉通信」「I Love スポーツ。スポーツエッセイ集」「講演録 生地のままに」「花と語らう」の4冊の販売を継続。</p> <p>また、五姓田義松に関するエッセイをまとめたブックレットの発行準備を行いました。</p>
<p>・フランス関連資料の活用</p> <p>●企画展や常設内展示コーナー等での展示</p> <p>●『横浜フランス月間』への参加(時期：6月)</p>	<p>■収蔵品展で展示活用します。</p> <p>■テーマ展示IIにおいてパリ・コミューンをテーマに資料を用いた展示を行います。</p> <p>■収蔵品のなかからフランス関連の資料を紹介するミニ展示を行い、テーマ展示への興味につなげます。</p>	<p>■収蔵品展で通年展示活用するとともに、閲覧室に配架しました。</p> <p>■テーマ展示II パリ・コミューン150年記念「パリ燃ゆ～名もなき者たちの声」と、日仏会館「パリ・コミューン150年 大佛次郎記念館カリカチュアコレクション」で活用しました。</p> <p>■当初6月にミニ展示を参加事業とする予定でしたが、横浜フランス月間が主催者判断により11-12月に変更されたため、テーマ展示II パリ・コミューン150年記念「パリ燃ゆ～名もなき者たちの声」を参加事業としました。</p>
<p>・若者の来館促進</p> <p>○スタンプラリー等参加</p> <p>●「大佛次郎記念館活性化プロジェクト」成果</p>	<p>■キャンペーンやイベントのスタンプラリーに拠点として参加し、若い世代の来館を促します。(ミュ</p>	<p>■「WEBで開催！ミュージアム・ミッション2021」に参加</p> <p>■山手西洋館ハロウィンウォーク 主催者判断により中止</p>

<p>の継承 活性化プロジェクト アイデアを活用して、 記念館の魅力アップ を図ります。</p>	<p>ージアムミッション 2021、ハロウィンウォーク 2021)</p>	<p>■ポンパドウル「ピコンリキュールのごほうびサバラン」販売、ティールーム霧笛 「大佛フラッペ」販売（再掲）</p>
<p>●子どもたちが記念館 に集う取組</p>	<p>■(株)ポンパドウルの冬季限定商品「ピコンリキュールのごほうびサバラン」、 ティールーム霧笛の夏季 限定メニュー「大佛フラ ッペ」の継続販売を働き かけます。(再掲)</p>	<p>■謎解き「なるほど！大佛歌舞伎」実施</p>
<p>●オリジナルキャラク ター「くらまくん」の 活用による記念館の イメージアップ</p>	<p>■小中学生入館料無料化の 周知(再掲)</p>	<p>■小中学生入館料無料 継続</p>
<p>●スタッフの展示案内 によるリピーターの 確保</p>	<p>■夏休み子どもアドベンチ ャー参加継続(再掲)</p>	<p>■夏休み子どもアドベンチャー 主催者判断で中止（再掲）</p>
<p>●愛猫家の側面に着目 した、猫を活かした企 画展開</p>	<p>■小学生ミニ・ビブリオバ トルの開催(再掲)</p>	<p>■小学生ミニ・ビブリオバトル開催（再掲）</p>
	<p>■ハロウィンウォークへの 参加継続(再掲)</p>	<p>■山手西洋館ハロウィンウォーク 主催者判断で中止（再掲）</p>
	<p>■ねこ写真展の実施(再掲)</p>	<p>■大佛次郎×ねこ写真展 2022（再掲）</p>
	<p>■P+D文庫「鞍馬天狗シリ ーズ」復刊記念キャンペ ーンの、同書購入者への くらまくん缶バッジプレ ゼントを継続実施しま す。</p>	<p>■キャンペーンを実施 ■夏休みお楽しみキャンペーンの実施（追 加） 期間：7月23日（金）～9月5日（日） ねこクイズや謎解き特設問題の回答で缶 バッジ、和装来館やアンケート回答で絵 葉書をプレゼントしました。</p>
	<p>■イベント参加者に「くら まくん」絵葉書もしくは 缶バッジを配布します。</p>	<p>□団体入館者に対する解説：年32回</p>
	<p>□団体入館者への1階での 解説：年10回以上</p>	<p>■新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、 団体解説は希望のあった場合のみ、 距離を保って解説しました。</p>
	<p>□テーマ展示のミニ解説実 施：年10回以上</p>	<p>□展示解説 11回</p>
	<p>□建物に関するミニ解説実 施：年10回以上（再掲）</p>	<p>□建物ミニミニトーク 11回（再掲）</p>
	<p>コロナ感染予防に応じた形 態で開催します</p>	<p>■大佛次郎×ねこ写真展 2022（再掲） 会期：1月6日（木）～4月17日（日）</p>
	<p>■「大佛次郎×ねこ写真展 2022」の実施</p>	

<p>●健全な財務体質の実現に向け個別事業評価システムによる自己評価の実施、文学懇話会の意見、年次評価によるPDCAサイクルの構築</p>	<p>■個別事業評価システムによる自己評価の実施</p> <p>■文学懇話会の開催 メディア、市、有識者から意見を聞く懇話会を開催し、権利継承者に館の運営状況をお知らせするとともに今後の事業に反映させます。</p> <p>□文学懇話会 年1回</p> <p>■年次評価の実施(自己評価、行政評価、外部評価)</p>	<p>■個別事業評価システムにより、自己評価を行いました。</p> <p>□文学懇話会の開催 12月10日 1回</p> <p>■年次評価の実施(自己評価、行政評価、外部評価)</p>
---	---	--

(2)施設運営について

ア 観覧及び市民・市民団体の教養活動のための施設の提供

<p>●観覧施設の提供</p> <p>●和室及び会議室の積極的な貸出、レファレンス対応 (広報協力、感想・ご意見の収集、ホームページでの空き状況情報提供サービス等によるリピート利用促進等)</p> <p>●入館者数の増</p>	<p>[達成指標]</p> <p>□開館について</p> <table border="1" data-bbox="450 967 951 1019"> <tr> <td>開館日数</td> <td>296日</td> </tr> </table> <table border="1" data-bbox="450 1066 951 1261"> <tr> <td>営業時間</td> <td>(4~9月)10時~17時30分 (最終入館17時)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>(10~3月)10時~17時 (最終入館16時30分)</td> </tr> </table> <p>□利用料金について(平日利用料)</p> <table border="1" data-bbox="450 1355 951 1550"> <thead> <tr> <th></th> <th>10時~ 12時30分</th> <th>13時~ 17時</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>和室</td> <td>5,000円</td> <td>8,000円</td> </tr> <tr> <td>会議室</td> <td>2,500円</td> <td>4,000円</td> </tr> </tbody> </table> <p>□レファレンスサービス：年間50件</p> <p>□目標利用率 和室：30%（日）、会議室：38%（日）</p> <p>□入館料について 大人(高校生以上) 200円(団体料金150円) 小中学生 無料</p>	開館日数	296日	営業時間	(4~9月)10時~17時30分 (最終入館17時)		(10~3月)10時~17時 (最終入館16時30分)		10時~ 12時30分	13時~ 17時	和室	5,000円	8,000円	会議室	2,500円	4,000円	<p>[実施内容と達成状況]</p> <p>□開館日数 296日</p> <p>■記載どおり実施</p> <p>□レファレンスサービス（再掲） 年間65件</p> <p>□和室26% 会議室31% 新型コロナウイルス感染症予防のため新規予約停止、キャンセル料なしで利用取消を受け付けた期間があり、目標に達しませんでした。</p> <p>■記載どおり実施</p>
開館日数	296日																
営業時間	(4~9月)10時~17時30分 (最終入館17時)																
	(10~3月)10時~17時 (最終入館16時30分)																
	10時~ 12時30分	13時~ 17時															
和室	5,000円	8,000円															
会議室	2,500円	4,000円															

	<p>市内在住 65 歳以上 無料</p> <p>□年間入館者目標：17,000 人、一日の入館者目標：57 人</p> <p>(過去 5 年の実績：H28 22,507 人、H29 24,492 人、H30 29,127 人 R1 25,593 人、R2 10,627 人)</p>	<p>□年間入館者数：15,987 人</p> <p>一日平均の入館者数：54 人</p> <p>緊急事態宣言中の外出控えなどが影響し、目標に達しませんでした。</p>
--	--	--

イ 利用者ニーズの把握及び利用者サービスの向上、アイデアノウハウの一層の活用

<p>[取組内容]</p> <p>●施設貸出の御案内、撮影等の貸出利用案内強化による利用促進 (貸出施設の案内、ホームページへの撮影等の利用案内の掲載等)</p> <p>●アンケート等による利用者ニーズの把握 (和室無料公開の継続、会議室の学校関係の利用の促進、利用者へのアンケート及びインタビュー調査の実施等)</p> <p>●要望・苦情への対応 (要望・苦情の館内・財団・市との適切な共有と対応)</p> <p>●案内・説明表示の外国語表記対応</p>	<p>[達成指標]</p> <p>■メルマガやSNSで利用案内や利用例を紹介します。</p> <p>■来場者に対する紙またはWEB 回答のアンケートを実施します。</p> <p>■改善事例については、ホームページ、SNS等で紹介します。</p> <p>■アンケートの回収率を上げるためのキャンペーンを実施します。</p> <p>■アンケート結果は毎月集計し、スタッフ全員にフィードバックします。</p> <p>■アンケートや対面でのご意見は、対応が可能なものはすぐに対応します。それ以外は館・財団、市と共有し、協議します。</p> <p>■案内パンフレットの英語版をリニューアルし、観光案内所および入館者に配布します。</p>	<p>[実施内容と達成状況]</p> <p>■展示、撮影など特徴ある利用をブログ、Twitter で紹介しました。</p> <p>■和室公開の画像とともに、利用案内を SNS で発信しました。</p> <p>■来場者アンケートは、WEB アンケートに加え、緊急事態宣言が解除された 10 月から紙を併用しました。</p> <p>■回答案件の該当がないため紹介はありませんでした。</p> <p>■アンケート回収率を上げるため、ノベルティプレゼントを実施しました。</p> <p>■アンケート結果は月初に集計し、館内で情報共有しました。</p> <p>■施設運営の課題について、速やかに職員・財団・横浜市と情報共有し解決をはかるようにしました。</p> <p>■貸館利用者には、終了後点検時の会話の中で、使い勝手などの感想をお聞きしました。</p> <p>■ブログや SNS で特徴ある利用の紹介を行いました。</p> <p>■記載どおり実施</p>
--	---	--



<p>●展示解説や団体向け解説を実施します。(再掲)</p>	<p>■1階ロビーの英語表記を継続します。</p> <p>□団体入館者に対する解説：年10回以上(再掲)</p> <p>■新型コロナウイルス感染予防に応じた解説の環境を整えます。</p> <p>■館内Wi-Fiの利用、キャッシュレスの対応を継続します。</p>	<p>■記載どおり実施</p> <p>□団体入館者への解説実施(再掲) 32回(展示解説を含む)</p> <p>■新型コロナウイルス感染症拡大予防に留意し、緊急事態宣言中には和室で映像を用いた解説を実施。建物ミニモニターにも事前予約制を導入しました。</p> <p>■館内Wi-Fiによる利用者サービスを継続。各種クレジットカード・電子マネーでの支払いを受付け、新型コロナウイルス感染症対策にも配慮しました。また、かながわペイのキャッシュレスキャンペーンに参加し、非接触の支払いを促進しました。</p>
<p>●施設の魅力向上</p> <p>・オリジナル商品の開発及び図書の販売</p> <p>(話題性のある商品の開発・販売、一般書店では手に入りにくい図書類の販売、文庫本へのオリジナルカバー付加、通販対応の継続とホームページでのPRの実施)</p>	<p>■施設の魅力をアップさせるため、雰囲気を活かした季節の装飾を実施します。</p> <p>□年3回 ハロウィン、クリスマス、ひな祭り</p> <p>■大佛次郎記念館オリジナルグッズを展開し、販促します。</p> <p>□新規グッズ開発：1アイテム以上</p> <p>■図書の販売を継続します。</p> <p>■小学館「大佛次郎と猫」の販売促進のためPOPで宣伝します。</p> <p>■大佛次郎の個人文学館として、現在では一般の書店で手に入りにくい図書類を販売します。</p> <p>■買いたくなるような魅力的な商品ディスプレイを工夫します。</p>	<p>■記載通りに実施</p> <p>□年7回 季節ごとのテーマで通年実施しました。</p> <p>■人気のあるねこデザイン雑貨を継続販売しました。</p> <p>□1アイテム(歌川国芳猫ポストカード3種)を発売しました。(再掲)</p> <p>■新商品の猫グッズを猫の日に発売し、SNSで話題となりました。</p> <p>■図書の販売を継続しました。</p> <p>■POPやポスターで販売促進しました。</p> <p>■掲載書籍をSNSやブログで紹介しました。</p> <p>■大佛次郎著作や関連書籍を販売しました。展示関連図書は、分かりやすくディスプレイしました。</p>

<p>● エントランスでの利用促進及びサービス向上の取組</p>	<p>■ 大佛次郎の愛用品展示、オリジナルグッズ紹介（再掲）</p>	<p>■ ショーケース内を随時入れ替えし、目を引くポップを掲出するなど魅力的なディスプレイに努めました。</p> <p>■ エントランスにねこのカプセルトイ設置を継続し、来館者へのサービス向上につなげました。</p>
----------------------------------	------------------------------------	--

ウ 組織的な施設運営

<p>[取組内容]</p> <p>● 適切な運営組織体制と人材の配置 効率的な職務の執行に努め、情報の共有化、迅速な意思決定を行います。</p> <p>・ 文学館の専門性、公共の施設として適切な人員を配置し、職員の能力向上のため、研修を実施します。 (OJT、MBO、財団・市実施の研修、外部研修への参加)</p> <p>● 事務室、研究室共通業務に必要な専門知識の習得に向けたバ</p>	<p>[達成指標]</p> <p>□ 人材の配置について</p> <table border="1" data-bbox="491 725 912 1043"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>人数</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>館長</td> <td>1人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>職員</td> <td>3人</td> <td>事務室1、研究室2</td> </tr> <tr> <td>アルバイト</td> <td>2人</td> <td>事務室1、研究室1</td> </tr> <tr> <td>業務委託</td> <td>1人</td> <td>月4回</td> </tr> <tr> <td>カルチャースタッフ</td> <td>5人</td> <td>受付窓口(1ポスト)</td> </tr> </tbody> </table> <p>□ 館内会議による情報共有化 研究室会議：月1回 合同会議：月1回 企画会議：月1回</p> <p>■ 業務として必要な専門知識や資格の取得について、積極的な受講・取得を促します。</p> <p>■ 展覧会の企画立案、資料等の研究・整理等の能力を有する職員を研究室に配置します。</p>	項目	人数	備考	館長	1人		職員	3人	事務室1、研究室2	アルバイト	2人	事務室1、研究室1	業務委託	1人	月4回	カルチャースタッフ	5人	受付窓口(1ポスト)	<p>[実施内容と達成状況]</p> <p>□ 計画どおり実施</p> <table border="1" data-bbox="970 725 1407 1043"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>人数</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>館長</td> <td>1人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>職員</td> <td>3人</td> <td>事務室1、研究室2</td> </tr> <tr> <td>アルバイト</td> <td>2人</td> <td>事務室1、研究室1</td> </tr> <tr> <td>業務委託</td> <td>1人</td> <td>月4回</td> </tr> <tr> <td>カルチャースタッフ</td> <td>6人</td> <td>受付窓口(1ポスト)</td> </tr> </tbody> </table> <p>□ 記載どおり実施 事業の調整・決定、中長期の企画立案、施設運営の情報共有・コンプライアンス確認の場としました。 ■ 報告事項は記入フォームに集約し、会議時間が短縮できました。</p> <p>■ オンラインを含め、研修を実施または受講しました。 集合研修：コンプライアンス研修3回、人権研修、資料保護研修、ビブリオバトル研修、危機管理研修、新採用研修 研修参加：アサーション研修、ダイバーシティ研修、SDGs研修、広報研修、著作権研修、アーカイブ研修</p> <p>■ 高い専門能力を有する職員2名を研究室に配置 ■ 特任研究員の専門的助言を受け能</p>	項目	人数	備考	館長	1人		職員	3人	事務室1、研究室2	アルバイト	2人	事務室1、研究室1	業務委託	1人	月4回	カルチャースタッフ	6人	受付窓口(1ポスト)
項目	人数	備考																																				
館長	1人																																					
職員	3人	事務室1、研究室2																																				
アルバイト	2人	事務室1、研究室1																																				
業務委託	1人	月4回																																				
カルチャースタッフ	5人	受付窓口(1ポスト)																																				
項目	人数	備考																																				
館長	1人																																					
職員	3人	事務室1、研究室2																																				
アルバイト	2人	事務室1、研究室1																																				
業務委託	1人	月4回																																				
カルチャースタッフ	6人	受付窓口(1ポスト)																																				

<p>ックアップを行います。</p>	<p>■全国文学館協議会会議をはじめとする外部講習会に参加し、文学館同士の情報共有・連携強化を行います。</p>	<p>力向上に努めました。 ■全国文学館協議会総会・研修は新型コロナウイルス感染予防のため中止となりましたが、加盟館相互の情報交換を行いました。</p>
--------------------	--	--

エ 個人情報保護等、本市の重要施策を踏まえた取組

<p>[取組内容]</p> <p>・個人情報保護・情報公開、人権尊重、環境への配慮、市内中小企業優先発注等の取組の実施</p> <p>●個人情報保護 (個人情報取扱マニュアルの作成と年1回以上の改定・見直し及び職場内研修の実施、個人情報の適切な取り扱いによる事故防止)</p> <p>●情報公開</p> <p>●人権尊重 (横浜市主催の人権講演会への職員の参加、職場内研修の実施、受付職員を対象とした接遇研修の毎年度の実施)</p> <p>●省エネルギー・節電 (節電への取組、クールビズ及びウォームビズの実施と来館者への取組周知)</p> <p>●ごみ (「ヨコハマ3R夢プラン」に基づく取組の実施、ごみの軽減化の取組、印刷・コピーの適切な節制、文書の適切な処</p>	<p>[達成指標]</p> <p>■個人情報漏洩に関する事故：0件</p> <p>■業務計画書および報告書、収支計画書および収支報告書のホームページでの公開：実施 PDFでのダウンロードを可能とします。 □人権をテーマにした研修への参加：年1回</p> <p>■節電、節水を常に意識します。</p> <p>■印刷・コピーの裏紙利用による古紙の減量化。 ■裏紙の適切な利用と裏紙ストック箱の設置。 ■ゴミ減量を意識した展示方法を模索する。</p>	<p>[実施内容と達成状況]</p> <p>□個人情報漏洩などに関する事故：0件 ■コンプライアンス研修の一環として、個人情報保護研修を行い、取扱いルールを確認しました。 ■記載のとおり実施</p> <p>□全職員を対象とした集合型の人権研修を実施 1回 ■動画の視聴と意見交換を行いました。</p> <p>■サーキュレーターを導入し、空調効率を高めました。 ■啓発掲示を行い、節電と節水を呼びかけました。</p> <p>■記載のとおり実施 ■記載のとおり実施 ■大型パネルなどの展示資材を再利用しました。</p>
---	--	---

分) ●市内中小企業優先発注 (特別な専門性が必要な契約等を除く発注の市内中小企業への優先)	■適正な量のちらしの受入 ■専門性が必要な契約を除き、発注については、市内中小企業への発注に努めます。	■記載のとおり実施 ■記載のとおり実施
--	--	------------------------

(3)施設管理について

ア 施設及び設備の維持保全及び管理、公園管理

<p>[取組内容]</p> <p>●施設の安全・安心・快適環境維持と長寿命化の実施</p> <p>・保守点検、備品管理、環境維持の実施</p> <p>●備品の物品管理簿での管理、年度末の棚卸の実施等による適切な管理</p> <p>●消耗品の適切な管理・購入による経費節減と発注事務の軽減</p> <p>●大佛次郎遺品類及び関係資料の適切な管理 (日常的な確認・点検の実施)</p>	<p>[達成指標]</p> <p>■施設運営に支障がでないように管理します。</p> <p>■開館から43年目を迎え、建物・設備・備品の劣化が進行しているため、問題個所の目配りを強化します。</p> <p>■安全と収蔵資料の保全を最優先に、修繕を実施します。</p> <p>■必要に応じ市と修繕に関する協議を行います。</p> <p>□物品管理簿と現品との照合による棚卸：年1回</p> <p>■在庫管理に努めます。</p> <p>□点検、記録、調整の実施：毎日2回</p> <p>■特別書庫内使用の出入庫表への記録</p>	<p>[実施内容と達成状況]</p> <p>■記載のとおり実施</p> <p>■荒天予報時には、窓回りにタオルを設置するなど雨漏り対策を行い、降雨時には重点的に館内を巡回しました。</p> <p>■特別書庫の不調時には臨時点検を行い、室外機に侵入した動物を除去しました。</p> <p>■非常用蓄電池の交換、非常口扉調整等建具工事、給湯室給排水設備修繕、空調機修理を実施しました。</p> <p>■ティールーム霧笛の漏電に伴う改修工事(配線部の経年劣化に伴う絶縁不良解消)を行いました。</p> <p>■定期点検で指摘のあった空調設備、消防設備の不具合について、横浜市と情報共有し、修繕にむけて協議を行いました。</p> <p>□棚卸の実施 1回</p> <p>■記載のとおり実施</p> <p>□開館・閉館時に点検、記録、調整を実施</p> <p>■特別書庫内使用の出入庫表への記録の実施</p>
--	--	---

<p>●施設設備の不具合早期発見のための自主点検の実施</p> <p>・適切な環境維持管理業務の実施</p> <p>●業務の基準の遵守及び見回りによる清掃の即時対応の実施</p> <p>●公園の管理区域内の維持、公園管理者との連携調整</p>	<p>□ I P M の手法による環境管理：年 2 回</p> <p>□資料整理：月 1 回</p> <p>□資料修復実施：1 点</p> <p>□不具合早期発見のための自主点検実施：月 1 回</p> <p>■自主点検内容の財団との情報共有。</p> <p>□清掃状況の点検：毎日 1 回</p> <p>□管理区域内の植栽維持管理：必要に応じて実施</p>	<p>□専門業者による書庫内防塵防黴作業 1 回、職員による同作業を 1 回</p> <p>□資料整理：月 1 回</p> <p>■資料を適切に保存するための保存箱等資材を追加し、修復に代えました。(再掲)</p> <p>□不具合早期発見のための自主点検実施：月 1 回</p> <p>■記載のとおり実施</p> <p>□清掃状況の点検：毎日 1 回</p> <p>□清掃業者による雑草除去：随時</p> <p>■雨樋の落ち葉詰まり解消清掃、ネット設置を行いました。</p> <p>■管理区域外の樹木についても必要に応じて公園管理者に連絡を行いました。</p>
---	---	--

イ 小破修繕の着実な実行

<p>[取組内容]</p> <p>●小破修繕の取組（日常点検で把握した故障等への都度対応による修繕費等の支出抑制、財団のサポートによる効果的、効率的な修繕の実施）</p>	<p>[達成指標]</p> <p>■随時実施</p> <p>□不具合早期発見のため自主点検を実施：月 1 回(再掲)</p> <p>■修繕案件については横浜市と速やかに情報共有し、迅速な対応に努めます。(再掲)</p>	<p>[実施内容と達成状況]</p> <p>■非常用蓄電池の交換、非常口扉調整等建具工事、給湯室給排水設備修繕、空調機修理、ティールーム霧笛の漏電に伴う改修工事(配線部の経年劣化に伴う絶縁不良解消)</p> <p>□不具合早期発見のため自主点検を実施：月 1 回</p> <p>■修繕案件については横浜市に不具合報告書を提出し、情報共有を行いました。</p>
---	---	---

ウ 事故予防及び緊急時の対応

<p>[取組内容]</p> <p>・事故防止体制・防犯、緊急時の対応・感染症等衛生管理の実施</p> <p>●全体管理について</p> <p>●危機管理マニュアルの整備と必要に応じた改訂</p> <p>●職員及びカルチャー</p>	<p>[達成指標]</p> <p>■施設運営に支障がでないように管理します。</p> <p>■改定したマニュアルを整備し共有します。</p> <p>□館内巡回：1 日 4 回</p>	<p>[実施内容と達成状況]</p> <p>■記載のとおり実施</p> <p>■記載のとおり実施</p> <p>□館内巡回 1 日 4 回</p>
---	---	---

<p>スタッフによる館内の見回り・点検の実施</p> <p>●インフルエンザ流行時のポスター掲示、鳥インフルエンザへの留意、ノロウイルス対応の準備と2次感染防止策の徹底</p> <p>●緊急時の連絡体制 (財団事務職員1名による兼務と必要に応じた派遣、関係各所との緊急連絡網の作成と緊急時の速やかな報告・相談の実施)</p> <p>●AED設置及び研修 (消耗品等の定期的な更新・交換、財団主催の操作研修への全員参加)</p>	<p>■アルコール消毒液及びせっけんを常備します。</p> <p>■コロナ感染症予防のため、必要に応じて施設の消毒作業を実施します。</p> <p>■LINEを利用した緊急連絡を体制を整えます。</p> <p>■スタッフ全員がAED研修受講済となるようにします。</p>	<p>■監視カメラでの監視 随時</p> <p>■記載どおり実施</p> <p>■新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、展示ケース、トイレなどの巡回消毒を行いました。</p> <p>■共用物品は使用の都度消毒、休憩場所と時間の分散取得、黙食の徹底など、職員の感染予防に留意しました。</p> <p>■緊急事態宣言、まん延防止等重点措置期間中には、施設を開館しながら可能な範囲で在宅勤務を併用しました。また、リモートツールを試用しました。</p> <p>■LINEを緊急時の一斉連絡に活用</p> <p>■中消防署員による救急救命講習を実施しました。</p>
---	---	---

エ 防災に対する取組

<p>[取組内容]</p> <p>・日常の取組、危機管理マニュアルの整備、防火・防災の取組、災害備蓄等の実施</p> <p>●危機管理マニュアルの適宜見直し及び改訂</p> <p>●避難訓練 (自衛消防組織の結成、防災計画の作成、訓練の実施)</p> <p>●緊急事態に備えた飲料水、非常食、毛布等の備蓄</p>	<p>[達成指標]</p> <p>■改定マニュアルを共有します。(再掲)</p> <p>□防災訓練：年2回</p> <p>■備蓄管理します。</p>	<p>[実施内容と達成状況]</p> <p>■記載どおり実施</p> <p>□防災訓練：年2回 9/27, 2/28 シェイクアウト、初期消火、通報、避難誘導、救急救命訓練を実施。横浜市の情報伝達訓練に参加。</p> <p>■記載のとおり実施</p>
--	--	---

5 収支について

ア 適切な収支構造及び収支バランス

<p>[取組内容]</p> <p>●適切な収支構造及び収支バランス</p>	<p>[達成指標]</p> <p>■緊急性・必要性の高い事案から経費執行し、年度の収支計画に準じ、適切な予算執行と管理を行います。</p> <p>■展示の充実のための助成金獲得を目指します。</p>	<p>[実施内容と達成状況]</p> <p>■経費執行にあたっては、緊急性・必要性を鑑みて支出の優先順位を付けました。新型コロナウイルス感染症の影響が続く中、収入の状況を確認しながら経費を執行しました。</p> <p>■新型コロナウイルス感染症の影響を受けながらも収入の確保に努め、対予算約 320 万円プラスと大幅に増収した結果、事業の拡大や内容の充実を図ることができました。</p> <p>■補助金獲得 2 件 文化庁 ARTS for the future!、文化庁感染拡大予防・活動支援環境整備事業</p>
---------------------------------------	---	---

イ 指定管理料のみに依存しない収入構造の検討

<p>[取組内容]</p> <p>・指定管理料のみに依存しない収入確保の取組</p> <p>●利用料金収入の確保（有料入館者数増に向けた取組の実施、企画展におけるマスコット作成と配布）</p> <p>●おさらぎ選書への広告掲載、企画展の協賛依頼、助成金への積極的な応募の実施</p> <p>●ショップ売上目標の</p>	<p>[達成指標]</p> <p>■「大佛次郎×ねこ写真展 2022」を開催し、冬季の有料入館者増につなげます。</p> <p>■施設利用を増やすよう SNS を利用した広報を行います。</p> <p>■野村財団等、獲得可能な助成金の獲得を検討します。</p> <p>□ショップ売上目標：600,000</p>	<p>[実施内容と達成状況]</p> <p>■「大佛次郎×ねこ写真展 2022」が 2022 年 2 月 22 日“スーパー猫の日”の話題となり、冬季入館者を確保できました。</p> <p>■Twitter、Facebook、Instagram で施設内外の情報を発信し、誘客を図りました。</p> <p>■助成金申請 3 件中、2 件採択されました。また、令和 4 年度の助成金を申請しました。</p> <p>■「パリ・コミュニケーション 150 年 大佛次郎記念館カリカチュアコレクション」開催にあたり、事業分担金を得ました。</p> <p>□テーマ展示協賛・寄附：2 件</p> <p>□よこはまシニアボランティアポイント事業による寄付金 19,800 円</p> <p>□ショップ売上：856,726 円</p>
---	---	--

設定	円	
----	---	--

ウ 経費削減及び効率的運営努力

<p>[取組内容]</p> <p>・経費削減等効果的運営の努力</p> <p>●発注・事務処理上の留意点 (契約にかかる経費削減、支払時の事務処理時間及び振込手数料の削減、計画的な発送処理により作業時間及び郵送料の削減、廃棄物の削減)</p> <p>●施設、設備管理上の留意点 (早期対応による設備の長寿命化の実現と修繕費の節制、省エネルギーのための取組と光熱水費の削減)</p> <p>●コスト意識 (職員の超過勤務削減、業務分担の平準化、業務の外注化等の促進、効率的な勤務体制の実施)</p>	<p>[達成指標]</p> <p>■備品・商品の在庫管理を適正に行います。</p> <p>■節電、節水を意識します。(再掲)</p> <p>■経費執行状況について、随時情報共有を図ります。</p> <p>■職員の労務管理を適切に行い、超勤時間の削減に努めます。労基法に則った有給休暇取得の促進を行います。</p>	<p>[実施内容と達成状況]</p> <p>■記載どおりに実施</p> <p>■サーキュレーターを導入し、空調効率を高めました。</p> <p>■啓発掲示を行い、節電と節水を呼びかけました。</p> <p>■経費執行状況を会議等で共有し、収支を意識して事業を実施しました。</p> <p>■スケジュールの見える化と超勤事前申請徹底により、超勤時間を抑制しました。</p> <p>□全職員 有給5日以上の取得 達成</p> <p>■まん延防止等重点措置期間中は、在宅での実施が可能な業務について、在宅勤務を行いました。</p>
--	--	--

6 PDCAサイクルの確実な運用

ア 日報及び月間事業報告書の作成・管理について

<p>[取組内容]</p> <p>●日報、月間事業報告書の作成と管理</p>	<p>[達成指標]</p> <p>■業務の基準に則り適切に対応します。</p>	<p>[実施内容と達成状況]</p> <p>■記載どおりに実施</p>
--	---	-------------------------------------

イ 業務計画書及び業務報告書の作成・管理について



[取組内容] ●業務計画書、業務報告書の作成と管理	[達成指標] ■業務の基準に則り適切に対応します。	[実施内容と達成状況] ■記載どおりに実施
------------------------------	------------------------------	--------------------------

ウー1 業務評価(モニタリングの実施)について

[取組内容] ●モニタリングの実施による業務評価	[達成指標] ■業務の基準に則り適切に対応します。	[実施内容と達成状況] ■記載どおりに実施
-----------------------------	------------------------------	--------------------------

ウー2 業務評価(自己評価の実施)について

[取組内容] ●自己評価の実施による業務評価	[達成指標] ■業務の基準に則り適切に対応します。	[実施内容と達成状況] ■記載どおりに実施
---------------------------	------------------------------	--------------------------

ウー3 業務評価(第三者による評価の実施)について

[取組内容] ●第三者評価の実施による業務評価	[達成指標] ■令和3年度第三者評価にあたり、主催事業の案内および視察に対応します。	[実施内容と達成状況] □事業視察対応 3回
----------------------------	---	---------------------------

7 その他について

ア 保険及び損害賠償の取り扱いについて

[取組内容] ●保険の加入と損害賠償への対応	[達成指標] ■来館者について施設賠償等保険へ加入 ■所蔵品について動産総合保険に加入	[実施内容と達成状況] ■記載どおりに実施
---------------------------	---	--------------------------

イ 関係法令の順守

[取組内容] ●関係法令の遵守	[達成指標] ■コンプライアンスを遵守 □重大な事務処理ミス0件	[実施内容と達成状況] ■コンプライアンス研修による意識付け □重大な事務処理ミス0件
--------------------	--	---

ウ 市及び関係機関等との連絡調整

[取組内容] ●市及び関係機関等との連絡調整	[達成指標] ■モニタリングや、必要に応じた相互連絡により情報共有を行います。	[実施内容と達成状況] ■記載どおりに実施
---------------------------	--	--------------------------

令和3年度 大佛次郎記念館会計 収支予算書及び報告書

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	51,646,000	0	51,646,000	51,646,000	0	横浜市より
利用料金収入	500,000	0	500,000	780,000	-280,000	和室・会議室利用料
自主事業収入	1,612,000	0	1,612,000	1,689,400	-77,400	コレクション展収入・講演会入場料収入等
雑入	1,779,000	0	1,779,000	4,635,199	-2,856,199	
印刷代・商用撮影等	109,000	0	109,000	321,910	-212,910	その他事業収入(市負担金・テールーム設備利用を除く)
テールーム設備料	1,070,000	0	1,070,000	1,089,000	-19,000	
協賛金・助成金・負担金・寄附金	0	0	0	2,367,563	-2,367,563	文化庁感染症対策補助金、AFF補助金、日仏会館負担金、協賛金、寄附金
その他(ショップ収入)	600,000	0	600,000	856,726	-256,726	ショップ売り上げ
横浜市補助金・負担金	0	0	0	0	0	
<b>収入合計</b>	<b>55,537,000</b>	<b>0</b>	<b>55,537,000</b>	<b>58,750,599</b>	<b>-3,213,599</b>	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
<b>人件費</b>	<b>38,169,000</b>	<b>0</b>	<b>38,169,000</b>	<b>37,721,873</b>	<b>447,127</b>	
給与・賃金	31,563,000	0	31,563,000	30,714,195	848,805	職員4名・アルバイト2名・カルチャースタッフ6名(1ポスト)・特任研究員の人件費を含む
社会保険料	4,182,000	0	4,182,000	4,260,953	-78,953	
通勤手当	1,297,000	0	1,297,000	1,244,860	52,140	
健康診断費	63,000	0	63,000	56,317	6,683	
勤労者福祉共済掛金	0	0	0	8,000	-8,000	
退職給付引当金繰入額	1,064,000	0	1,064,000	1,437,548	-373,548	
<b>事務費</b>	<b>3,199,000</b>	<b>0</b>	<b>3,199,000</b>	<b>3,169,780</b>	<b>29,220</b>	
旅費	20,000	0	20,000	3,436	16,564	
消耗品費	391,000	0	391,000	341,169	49,831	
会議備い費	30,000	0	30,000	7,950	22,050	雑支出(その他)
印刷製本費	187,000	0	187,000	210,800	-23,800	施設広告宣伝費・WEB運営費含む
通信費	523,000	0	523,000	520,513	2,487	通信運搬費
使用料及び賃借料	1,365,000	0	1,365,000	1,347,867	17,133	
横浜市への支払分	941,000	0	941,000	899,832	41,168	目的外利用料、会場使用料
その他	424,000	0	424,000	448,035	-24,035	コピー機等OA機器賃借料
備品購入費	46,000	0	46,000	287,924	-241,924	
図書購入費	150,000	0	150,000	0	150,000	
施設賠償責任保険	40,000	0	40,000	37,910	2,090	
職員等研修費	5,000	0	5,000	3,500	1,500	
振込手数料	48,000	0	48,000	44,372	3,628	
リース料	240,000	0	240,000	239,292	708	
手数料	121,000	0	121,000	91,847	29,153	ネットバンク、ゴミ処理手数料
地域協力費	33,000	0	33,000	33,000	0	神奈川県博物館協会、全国文学館協議会会費
その他	0	0	0	200	-200	雑損失
<b>事業費</b>	<b>1,573,000</b>	<b>0</b>	<b>1,573,000</b>	<b>5,446,879</b>	<b>-3,873,879</b>	
自主事業費	1,573,000	0	1,573,000	5,446,879	-3,873,879	出版負担金、ショップ仕入れを含む
<b>管理費</b>	<b>6,276,000</b>	<b>0</b>	<b>6,276,000</b>	<b>5,362,584</b>	<b>913,416</b>	
光熱水費	1,200,000	0	1,200,000	1,230,917	-30,917	
電気料金	1,020,000	0	1,020,000	1,054,168	-34,168	
ガス料金	0	0	0	0	0	
水道料金	180,000	0	180,000	176,749	3,251	
清掃費	2,400,000	0	2,400,000	2,328,480	71,520	
修繕費	950,000	0	950,000	470,615	479,385	
機械警備費	403,000	0	403,000	256,080	146,920	
設備保全費	1,323,000	0	1,323,000	1,076,492	246,508	
空調衛生設備保守	235,000	0	235,000	272,800	-37,800	
消防設備保守	154,000	0	154,000	154,000	0	
電気設備保守	150,000	0	150,000	149,820	180	
害虫駆除清掃保守	300,000	0	300,000	301,730	-1,730	防塵防黴施工
その他保全費	484,000	0	484,000	198,142	285,858	館内装花
<b>公租公課</b>	<b>3,108,000</b>	<b>0</b>	<b>3,108,000</b>	<b>3,503,600</b>	<b>-395,600</b>	
事業所税	0	0	0	0	0	
消費税	3,105,000	0	3,105,000	3,498,000	-393,000	
印紙税	3,000	0	3,000	5,600	-2,600	
その他	0	0	0	0	0	
<b>事務経費</b>	<b>3,212,000</b>	<b>0</b>	<b>3,212,000</b>	<b>3,212,000</b>	<b>0</b>	
本部分	3,212,000	0	3,212,000	3,212,000	0	
当該施設分	0	0	0	0	0	
<b>支出合計</b>	<b>55,537,000</b>	<b>0</b>	<b>55,537,000</b>	<b>58,416,716</b>	<b>-2,879,716</b>	
<b>差引</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>333,883</b>	<b>-333,883</b>	